

## レクリエーションを通して活動の楽しさを知る 子ども会初級リーダー研修会

5月13日、中央公民館で十和田市子ども会初級リーダー研修会が開催され、創作活動やゲームなどが行われました。この研修会は、市教育委員会と市子ども会育成連合会が毎年行っているもので、市内小学校4年生から6年生の児童ら17人が参加しました。

戸来桃子さん（東小・4年）は「子ども会活動は、みんなで遊んだりするのが楽しい。優しいリーダーになりたい」と、話していました。



創作活動では、カラフルなペンや折り紙を用いて、母の日のメッセージカードを作成しました

## おいしいお酒と新しい出会いを楽しむ ToWaCoN に男女 240 人

5月12日、十和田市初の街コン「ToWaCoN（とわコン）」が東三番町の飲食店街で開催されました。これは、地域の活性化と男女の出会いの支援のために ToWaCoN 実行委員会（三浦譲委員長）が行ったもので、市内外から独身男女それぞれ120人が参加しました。

青森市から参加した女性は「2人1組で参加することになっているので、参加しやすかった。このような機会をもっと増やしてほしい」と、話していました。



乾杯～！皆さん、いろいろな話題で盛り上がっていました

## 奥入瀬川の自然に親しむ 法奥小児童がヤマメの稚魚を放流

5月2日、奥入瀬溪流石ヶ戸で市立法奥小学校（向井博校長）の3年生から6年生の児童らがヤマメの稚魚10,000尾の放流を行いました。この放流は、毎年同校が実施しているふるさとクリーンウオークの一環で行われたものです。

上坂夏実さん（5年生）は「ヤマメは小さくてかわいかった。大きくなったらまた戻ってきて欲しい」と、話していました。



児童らは、「大きくなってね」などと声をかけながらヤマメの稚魚を放流していました

## 春まつり期間中、観光客に広くPR 十和田産品新メニューを販売

4月28日から5月6日にかけてアートステーショントワダ（AST）で十和田産品を使用したメニューの販売が行われました。これは、市から十和田産品のPR活動などの業務委託を受けている（株）パワフルジャパン十和田（前田和彦代表取締役）が行ったものです。メニューはニンニクやゴボウなどを使用した十和田スペシャルカレーなどで、第48次南極観測隊の越冬シェフを務めた東京都の島田剛さんがレシピ開発を行いました。



4月28日は十和田キッズソムリエの皆さんが十和田産品をPR。写真左は十和田産品PRキャラクター「にんにん」